

## 1. 授業実践単元 「自分のマークを缶バッチにしよう」

2. 教科 図画工作科(裏表紙), 学級活動, 総合的な学習の時間

3. 学年 各学年

4. 使用アプリケーション

Adobe Photoshop Elements2.0

(アドビフォトショップエレメンツ 2.0)

使用機器

バンダイ社製「Can バッチ good!」



5. ねらい

- ・自分のオリジナルマークを工夫して作ることで, 造形への意欲を持たせる。(図工)
- ・コンピュータの特性を知り, 多様な表現方法のひとつとして使うことができる。(図工, 総合)

6. 活動の流れ

Adobe Photoshop Elements2.0で, バッチにしたい画像を作る。

「缶バッチテンプレート」を開く。

と をくっつける。

レイヤーの順番を入れかえる。

印刷する。

切り取って, Can バッチ good! で缶バッチを作る。

7. 授業のコツ

- ・図工の教科書(日本文教出版 裏表紙)で「自分のマーク」を描かせるのだが, コンピュータを使うことで 児童の意欲を高める。また同時に, コンピュータで出来ることと, 手描きのほうが優れていることがあることを学び, コンピュータは多様な表現方法のひとつとして用いることを分からせる。
- ・後ろのアタッチメントを変えることで, バッチ以外にクリップ, 磁石として使い道が広がる。
- ・自分の顔写真や名前を入れることで, 学級活動でよく使う「名前磁石」として缶バッジを利用することが出来る。
- ・最近発売された「4 cm 対応の Can バッチ good! Super!」を使うと, より大きな缶バッチが作れ, 磁石にした際も見やすくて重宝する。

## 1) Adobe Photoshop Elements2.0で、



「バッジにしたい画像」を作る。

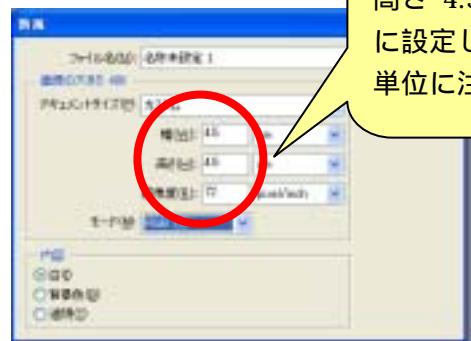
今回はサンプルとして、この画像を  
缶バッジにしてみましょう。

それでは、この画像をフォトショップエレメンツで描きます。



「ファイル」

「新規」



幅 4.5cm  
高さ 4.5cm  
に設定しよう！  
単位に注意して。

あとは、ツールボックスの



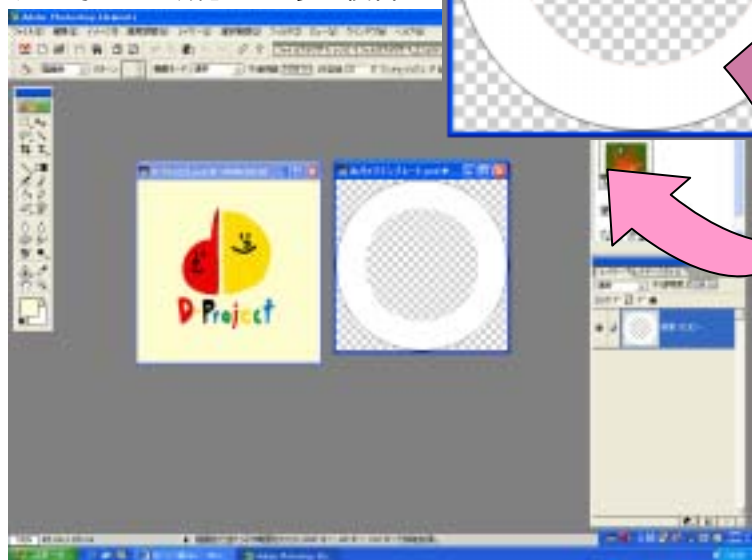
ブラシツールで描いてみましょう！

## 2) 「缶バッジテンプレート」を開く。

次に、「缶バッジテンプレート」を開きます。

これは、缶バッジの絵をデザインする時に「型紙」のような役目を  
をします。

先ほどの「バッジにしたい画像」と並べて、フォトショップエレメンツで開きましょう。



### 3) ふたつをくっつける。

それでは、「バッジにしたい画像」と「缶バッジテンプレート」をくっつけましょう！



フォトショップエレメンツの画面左側の ツールボックスから、「移動ツール」を選びましょう。

選んだら、「バッジにしたい画像」をクリックします。  
すると、タイトルバーの色がこくなります。反対に「缶バッジテンプレート」の方は、うすくなります。

色がこい方 から  
色がうすい方 へ  
画像をドラッグします！

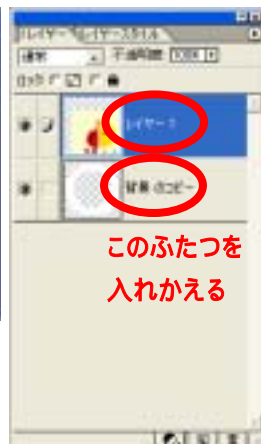


すると、こんな感じに「缶バッジテンプレート」に画像がはりつきます。

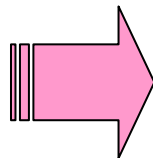
### 4) レイヤーの順番を入れかえる。

フォトショップエレメンツの画面右下のレイヤーパレットで、「レイヤー1」と「背景のコピー」の順番を入れかえます。マウスで、ドラッグすれば すぐにかわります！

画面の画像      レイヤーパレット



このふたつを入れかえる



入れかえをすると...

つまり、「缶バッジテンプレート」の中で、「バッジにしたい画像」が後ろの方へ回ったわけです。

これで、ふたつがくっつきました！ では、大きさや位置を合わせましょう！

大きさを合わせる

「バッジにしたい画像」の頂点にあたる部分の を、マウスでドラッグすると、変わります。

大きくする 画像を広げるイメージで  
小さくする 画像をせばめるイメージで

シフトキーを押しながらすると、もとの画像のまま、大きさが変えられるよ！



位置を合わせる

大きさがだいたい合ったら、次に ずれている位置を合わせましょう。

マウスで「バッジにしたい画像」をドラッグして、内側の円の中にきれいに入るように位置を動かします。



## 5) 印刷する。

メニューバーの 「ファイル」  
「プリント」

すると、右のような画面になるので、OKを押します。



## 6) 切り取って、Can バッチ good! で作る！

印刷された紙を、外側の円にそって  
きれいに切り取りましょう！



さあ、いよいよ専用の機械  
「Can バッチ good!」の登場です！

必要な材料は...

缶バッジを作る時に、必要な物は、次の5つです。

「上ぶた」「下ぶた」「とうめいシート」

「バッジパーツ」「切り取った画像」

なくさないように...



機械にセットします！

Can バッチ good！に

「上ぶた」「切り取った画像」「とうめいシート」

の順に1番の引き出しにセットして、ハンドルを回します



「上ぶた」「切り取った画像」「とうめいシート」  
という順番をまちがえないようにしましょう！

**止まるまで  
回しましょう！**



1番の引き出しをセットしたら、ハンドルが止まるまで回しましょう！

ハンドルを戻したら、次に2番の引き出しに「下ぶた」をセットします。

ハンドルを回して、止まったら戻しましょう。

さあ、2番の引き出しから、出来た缶バッジが飛び出て来ますよ！  
あとは、バッジパーツを取り付けて、出来上がり！

